

地域学校協働連携NEWS

大川溪流太鼓 ～旭田小学校～

11月16日(水)に旭田小学校の「大川溪流太鼓」体験学習を訪問しました。今回は、盆踊りなどのイベントの際に演奏される「下郷甚句」に、4年生10名がチャレンジしました。



まずは和太鼓の歴史やつくりから



腕だけで叩くとこんな音ですが、全身で叩くと・・・「おおーっ！」迫力に感動



「かまへは、これでいいのかな？」



真剣な表情で練習に励む4年生



休憩中にも「教えてくださいー!」



わずかな練習でめきめき上達!



「太鼓のことはあまり知らなかったけど興味が湧いてきました」→進んで片付け



「毎年、『うまく教えられるかな』って緊張しながら指導しています」長年、下郷町内の小中学校で「大川溪流太鼓」の指導に協力されている岩澤修さんは、授業前の打ち合わせの中で、心境を教えてくださいました。

授業を終えて、「小中学校での指導をはじめて15年になりますが、自分の太鼓に合わせてみんなが踊ったり、みんなの踊りに合わせて太鼓を叩いたりすることで生まれる一体感や、太鼓の演奏を通して人とつながり、楽しい時間を共有する面白さを少しでも感じてもらえたらと思って続けてきました。これからも、体力の続く限り太鼓の魅力を伝えていきたいですね。」と、指導にかける思いを語ってくださいました。

岩澤さんの思いを受けて、大川溪流太鼓の魅力に惹きつけられた旭田小の子供たちは、90分間、夢中で太鼓を叩き続けていました。